

特定非営利活動法人 環境の杜こうち 2011年度第29回理事会議事録

- 1 日時 2011年9月15日(木) 13時00分～16時00分
- 2 会場 こうち男女共同参画センター プライベート室
- 3 理事総数および出席者数
理事総数 13名 出席者数 12名
出席理事 石川妙子、上野伊佐子、内田洋子、兼松憲一、兼松方彦、坂本彰、谷川徹、橋本正博、松本和子、宮地亀好、山本稔
幹事 濱松英彦
事務局 上田史、近藤純次、塚崎由子
- 4 議長 議長 兼松方彦 印
- 5 議事録署名人 議事録署名人 坂本 彰 印 ・ 松本和子 印
- 6 議事録作成人 事務局 上田

議長は定款に基づき理事長が就いた。議事録署名人は坂本理事、松本理事、議事録作成は事務局とすることを全員一致で承認した。

7 報告事項

①2011年度事業計画および8月事業経過（資料1-1）

資料をもとに、山本事務局長が報告した。

[確認事項]

「ですかでゴー」について

- 資金が無くなった時点で事業は終了するのが前提。平成22年の契約（100万円）がまもなく終了する。終了した後は、寄付金を募り継続することが決まったが、契約終了後の事業主体が環境の杜こうちか、株式会社ですかになるのかが曖昧なまま進んできたため、県からの要請で、現在は募金の呼び掛けを中断している状態。
- 近日中に事務局長が県の担当者と協議する。契約関係を整理し、次回理事会で報告する。

②委託業務内容確認（資料1-2）

③収支報告（資料1-3）

資料をもとに、山本事務局長が報告した。

[質問]

- 今後事業費の支出が増える可能性はあるか。収支表の支出の部・平成23年度実施予想額で、リース料、印刷費、雑費が予算額を大幅に超えているが。
→会員を増やすためや、企業協賛を得るために、パンフレットの整備をする等の計画がある。
収支表には、これらの支出見込みを追加している。
→60歳以上の人を雇用すると厚生労働省から90万円の助成金が下りる。これを戦略費に当てる。

[確認事項]

- 事業担当者は、実施予想額を増やさないように、今後事務局長と相談しながらすすめる。

④各部会からの報告

○環境活動支援センターえこらぼ部会（資料1-4）

資料をもとに、坂本副部会長が報告した。

○地球温暖化防止センター部会（資料1-5）

資料をもとに、松本部会長が報告した。

[質問]

- 地球温暖化から気候変動に用語を統一する動きがあるが、高知県地球温暖化防止活動推進センターではそのことについて話し合っているか。
→まだ話し合っていない。

〔確認事項〕

- 生物多様性と温暖化の関連を言う場合は、気候変動という言葉を使わないと説明できない場合もある。今後センター部会で用語の統一について検討する。

⑤会員数の報告（資料 1-6）

8 月末現在の会員数について報告した。資料 1 枚目にある会員数は誤り。資料 13 ページが正しい。

⑥2010 年度環境活動支援センター委託業務 外部評価委員会の評価結果 資料 1-7

資料を基に、山本事務局長が報告した。

〔確認事項〕

- 評価の内容について、9 月 16 日に県から詳しい説明を受ける予定。説明の内容を後日理事に報告し、次回理事会で対処案を出す。

⑦県民会議県民部会レジ袋削減ワーキング主催

「男も持つぞ！マイバッグキャンペーン」スタートイベント 資料 1-8

資料を基に、山本事務局長が報告した。

〔確認事項〕

- スタートイベントの風呂敷教室で使う風呂敷（72～90cm 位のもの）、マイバッグコンテストに展示するためのバッグが不足している。9 月 21 日までに提供をお願いしたい。

⑧中期経営改革に関する事項の中間報告 資料 1-9 別紙

山本事務局長が、環境の杜こうち経営戦略及び短中期経営計画（案）について説明。

〔確認事項〕

- 今回は時間が不足しているため、臨時理事会を開き、改めて議論する。

⑨広報活動報告 資料 1-10 別紙有

広報・宣伝活動実績について山本事務局長が報告。

- ニュースリリース・ニュースレターについて。メディアを対象に、今後はこの形式で発信。内容によっては産業界へも情報提供をしていく。
- 将来は環境記者クラブを作りたい。

⑩大型プリンター（プロッター）の見積りについて

山本事務局長が報告。

- 複数業者から見積もりを取ったが、販売業者には環境の杜こうちに入会してもらうことを条件にしているため、購入先が決まらず遅れている。

8 検討事項

①生物多様性「にじゅうまるプロジェクト」キャンペーン参加について資料 2-1【石川理事】

石川理事と谷川理事が、「にじゅうまるプロジェクト」について説明。四国生物多様性ネットワーク（四国 CBD ネット）内の「にじゅうまるプロジェクト」の作業部会への参加を提案。環境の杜こうちとして、どのように関わるかについて検討した。

〔説明〕

- 参加型キャンペーンは、法人名ではなく、プロジェクト単位で登録するものである。
- 10 月 8 日の「にじゅうまるプロジェクト」のキックオフイベント以前に部会へ加入すると、情報が早く入る等のメリットがある。

〔意見〕

- 今後の資金計画を考える上でも、このような組織に参加し、知名度を得てはどうか。
- 石川理事が、環境の杜こうちの会員として、個人で四国 CBD ネット内の部会に参加し、連絡窓口としての役割をしながら、10 月 8 日のキックオフイベント終了後に法人としての参加について検討してはどうか。

〔確認事項〕

- 本日の議論を踏まえ、三役で検討し、次回理事会で報告する。

9 審議事項

①車両リース契約について 資料 3-1

山本事務局長より、車両リース契約の再開について説明。

〔説明〕

- 費用には、高齢者雇用の助成金収入を当てることができる。
- 自動車保険料等の支出見込みは、全て今月の収支表に反映させている。

【決定事項】

車両リース契約については、全員賛成により承認された。

②環境の杜こうちパンフレットの作成について 資料 3-2

山本事務局長が、環境の杜こうちの事業紹介のためのパンフレット作成について説明を行った。

A4 8P 中とじ 2,000 部と 3000 部の見積もりを提示し、承認を求めた。

〔意見〕

- あまり部数を多くすると、内容の変更が生じた場合に無駄がでる可能性がある。

【決定事項】

内容の変更が生じた場合を考慮し、印刷部数は 2,000 部とすることで承認された。

10 今後のスケジュールについて確認を行い、議長が閉会の挨拶をし、理事会が閉会した。

以上